

早期発見・早期治療のために!!



脳ドック検診

脳ドックで何がわかるの？

脳ドックは、頭部MRI、MRA検査による脳の画像診断を中心に、さまざまな検査により脳卒中（脳出血、脳梗塞、クモ膜下出血）や脳腫瘍、認知症など、脳の病気の早期発見と予防に大変役立ちます。

また、これらの病気を引き起こす危険因子（高血圧、糖尿病、高脂血症など）についても検査しますので、脳のみならず全身的なドックともいえます。

どんな検査をするの？

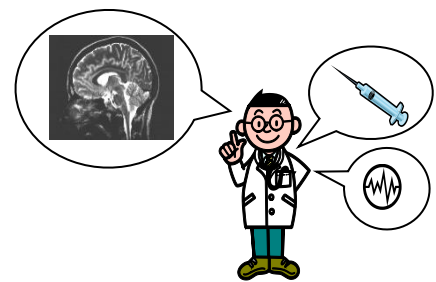
脳ドックは、実施する医療機関によって検査項目に違いがあります。

八幡平市では脳ドック検診の費用の一部を助成しますが、日本脳ドック学会ガイドラインで示している下記の検査項目を含んだものを助成の対象としますので、脳ドックを受けられる前に、各医療機関に検査内容をご確認ください。

◆ 助成を受ける場合は、少なくとも次の①～⑥の検査項目を含むこと。

（日本脳ドック学会ガイドラインによる。）

- ① 問診
- ② 診察
- ③ 血液・尿・生化学検査
- ④ 心電図
- ⑤ 頭部MRI
- ⑥ 頭頸部MRA（エコー）



※ 疾病等の治療のために行う検査については、助成の対象外となりますので、ご注意ください。

※ MRI検査の際、心臓ペースメーカー・脳血管等へのクリッピング、人工関節などの金属が埋め込まれている方は、検査が受けられないことがありますので、あらかじめ医療機関にご相談ください。